

新世帯類型による国勢調査 マイクロデータの分析結果の概要

新井 郁子・米澤 香・中川 雅義
(公財)統計情報研究開発センター

2016年7月22日
SASユーザー総会2016

はじめに

- 我々の研究グループは、国勢調査の調査票情報（マイクロデータ）を使って、世帯を分類する新しいシステム「新世帯類型分類」開発した。これを用いて分析した結果の一部である。
- 新世帯分類体系の設計過程、及び実際の国勢調査のマイクロデータへ応用するSASシステムの概要は、この直前セッション『安井、中川、周防論文』で報告。

国勢調査の従来の家族類型の分類区分

表1 国勢調査の世帯員の属性(2010年)

続柄	親族の種類	
① 世帯主または代表者		
② 世帯主の配偶者	直系	親族
③ 子		
④ 子の配偶者		
⑤ 孫		
⑥ 世帯主の父母		
⑦ 世帯主の配偶者の父母		
⑧ 祖父母		
⑨ 兄弟姉妹		
⑩ 他の親族		
⑪ 住み込みの雇人	非親族	
⑫ その他	非親族	

世帯内の最も若い世代の夫婦とその他の親族世帯員との関係によって区分

「親族のみの世帯」: 14区分

「非親族を含む世帯」: 1区分

「単独世帯」: 1区分

↓
16区分

「親族のみの世帯」 14区分のリスト

区分	内訳
親族のみの世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯
核家族世帯	(1) 夫婦のみの世帯
	(2) 夫婦と子供から成る世帯
	(3) 男親と子供から成る世帯
	(4) 女親と子供から成る世帯
その他の親族世帯	(5) 夫婦と両親から成る世帯
	(6) 夫婦とひとり親から成る世帯
	(7) 夫婦、子供と両親から成る世帯
	(8) 夫婦、子供とひとり親から成る世帯
	(9) 夫婦と他の親族(親、子供を含まない)から成る世帯
	(10) 夫婦、子供と他の親族(親を含まない)から成る世帯
	(11) 夫婦、親と他の親族(子供を含まない)から成る世帯
	(12) 夫婦、子供、親と他の親族から成る世帯
	(13) 兄弟姉妹のみから成る世帯
	(14) 他に分類されない世帯
非親族を含む世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯
単独世帯	世帯人員が一人の世帯

※詳細は直前セッションの資料を参照してください

新世帯類型の分類区分①

表2 新世帯類型作成用の世帯員の属性

続柄	親族の種類	
① 世帯主または代表者		
② 世帯主の配偶者	直系	親族
③ 子		
④ 子の配偶者		
⑤ 孫		
⑥ 父母		
⑦ 祖父母		
⑧ 兄弟姉妹		
⑨ 他の親族		
⑩ 住み込みの雇人	非親族	
⑪ その他		
⑫ 不詳		

世帯主と直系親族世帯員との関係によって区分

「親族世帯」:56区分

「親族・非親族同居世帯」:1区分

「非親族世帯」:1区分

「単独世帯」(男女別):2区分

65区分(別掲等含む)

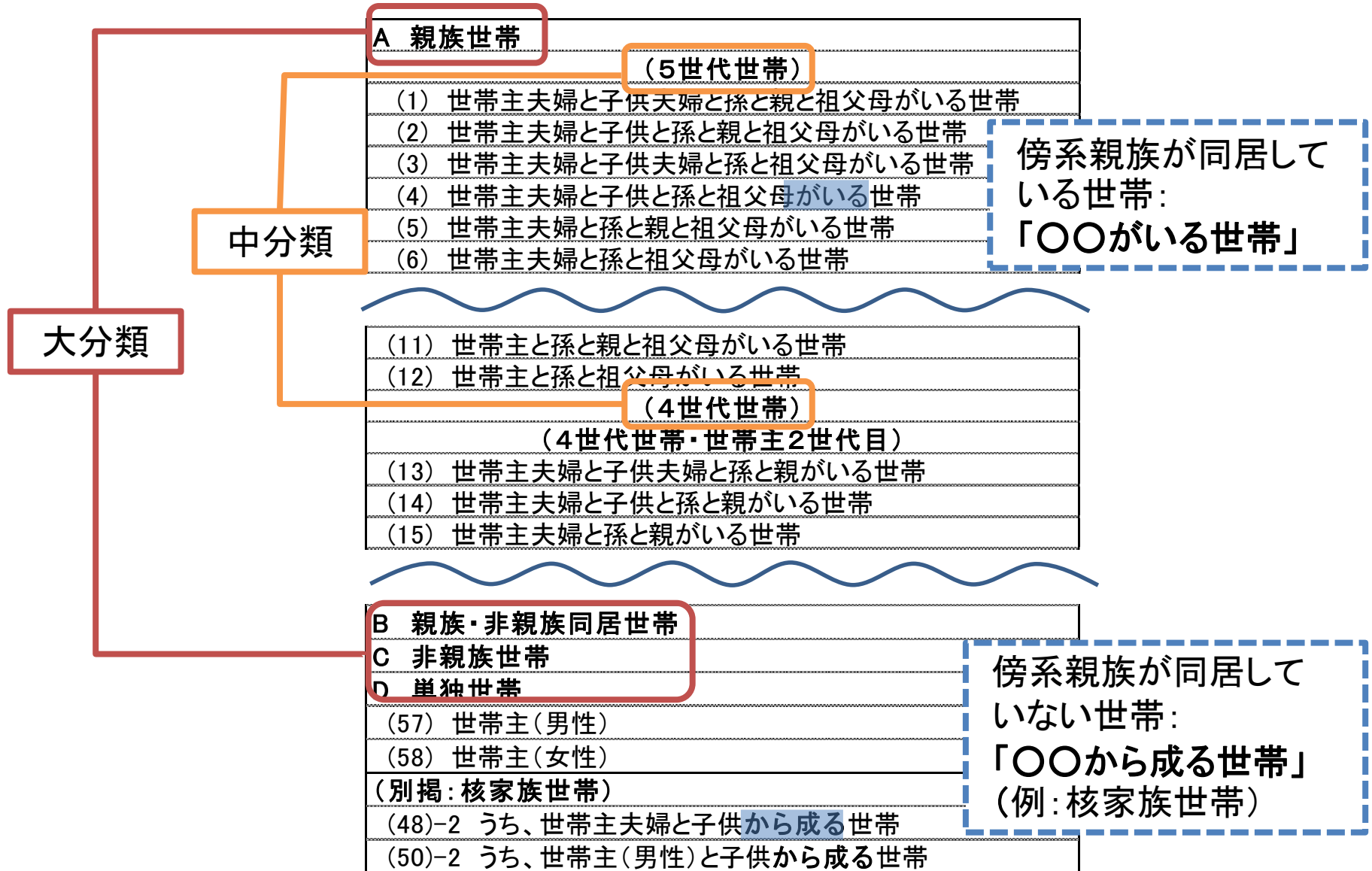
新世帯類型の分類区分②-1

表3 新世帯類型区分

新世帯類型	
A 親族世帯	(3世代世帯・世帯主2世代目)
(5世代世帯)	(33) 世帯主夫婦と子供夫婦と両親がいる世帯
(1) 世帯主夫婦と子供夫婦と孫と親と祖父母がいる世帯	(34) 世帯主夫婦と子供夫婦とひとり親がいる世帯
(2) 世帯主夫婦と子供と孫と親と祖父母がいる世帯	(35) 世帯主夫婦と子供と両親がいる世帯
(3) 世帯主夫婦と子供夫婦と孫と祖父母がいる世帯	(36) 世帯主夫婦と子供とひとり親がいる世帯
(4) 世帯主夫婦と子供と孫と祖父母がいる世帯	(37) 世帯主と子供夫婦と両親がいる世帯
(5) 世帯主夫婦と孫と親と祖父母がいる世帯	(38) 世帯主と子供夫婦とひとり親がいる世帯
(6) 世帯主夫婦と孫と祖父母がいる世帯	(39) 世帯主と子供と両親がいる世帯
(7) 世帯主と子供夫婦と孫と親と祖父母がいる世帯	(40) 世帯主と子供とひとり親がいる世帯
(8) 世帯主と子供と孫と親と祖父母がいる世帯	(3世代世帯・世帯主3世代目)
(9) 世帯主と子供夫婦と孫と祖父母がいる世帯	(41) 世帯主夫婦と両親と祖父母がいる世帯
(10) 世帯主と子供と孫と祖父母がいる世帯	(42) 世帯主夫婦とひとり親と祖父母がいる世帯
(11) 世帯主と孫と親と祖父母がいる世帯	(43) 世帯主夫婦と祖父母がいる世帯
(12) 世帯主と孫と祖父母がいる世帯	(44) 世帯主と両親と祖父母がいる世帯
(4世代世帯)	(45) 世帯主とひとり親と祖父母がいる世帯
(4世代世帯・世帯主2世代目)	(46) 世帯主と祖父母がいる世帯
(13) 世帯主夫婦と子供夫婦と孫と親がいる世帯	(2世代世帯)
(14) 世帯主夫婦と子供と孫と親がいる世帯	(2世代世帯・世帯主1世代目)
(15) 世帯主夫婦と孫と親がいる世帯	(47) 世帯主夫婦と子供夫婦がいる世帯
(16) 世帯主と子供夫婦と孫と親がいる世帯	(48) 世帯主夫婦と子供がいる世帯
(17) 世帯主と子供と孫と親がいる世帯	(49) 世帯主と子供夫婦がいる世帯
(18) 世帯主と孫と親がいる世帯	(50) 世帯主と子供がいる世帯
(4世代世帯・世帯主3世代目)	(2世代世帯・世帯主2世代目)
(19) 世帯主夫婦と子供夫婦と親と祖父母がいる世帯	(51) 世帯主夫婦と両親がいる世帯
(20) 世帯主夫婦と子供夫婦と祖父母がいる世帯	(52) 世帯主夫婦とひとり親がいる世帯
(21) 世帯主夫婦と子供と親と祖父母がいる世帯	(53) 世帯主と両親がいる世帯
(22) 世帯主夫婦と子供と祖父母がいる世帯	(54) 世帯主とひとり親がいる世帯
(23) 世帯主と子供夫婦と親と祖父母がいる世帯	(1世代世帯)
(24) 世帯主と子供夫婦と祖父母がいる世帯	(55) 世帯主夫婦がいる世帯
(25) 世帯主と子供と親と祖父母がいる世帯	(56) 世帯主と傍系親族から成る世帯
(26) 世帯主と子供と祖父母がいる世帯	(56)-2 うち、兄弟姉妹から成る世帯
(3世代世帯)	B 親族・非親族同居世帯
(3世代世帯・世帯主1世代目)	C 非親族世帯
(27) 世帯主夫婦と子供夫婦と孫がいる世帯	D 単独世帯
(28) 世帯主夫婦と子供と孫がいる世帯	(57) 世帯主(男性)
(29) 世帯主夫婦と孫がいる世帯	(58) 世帯主(女性)
(30) 世帯主と子供夫婦と孫がいる世帯	(別掲:核家族世帯)
(31) 世帯主と子供と孫がいる世帯	(48)-2 うち、世帯主夫婦と子供から成る世帯
(32) 世帯主と孫がいる世帯	(50)-2 うち、世帯主(男性)と子供から成る世帯
	(50)-3 うち、世帯主(女性)と子供から成る世帯
	(55)-2 うち、世帯主夫婦のみの世帯

※配布資料を
参照してくださ
い

新世帯類型の分類区分②-2



新世帯類型(中分類)別世帯数の割合

- 1980年から2010年にかけて、世帯総数は1.45倍
- 1世代世帯、単独世帯が増加
- 3世代世帯が減少

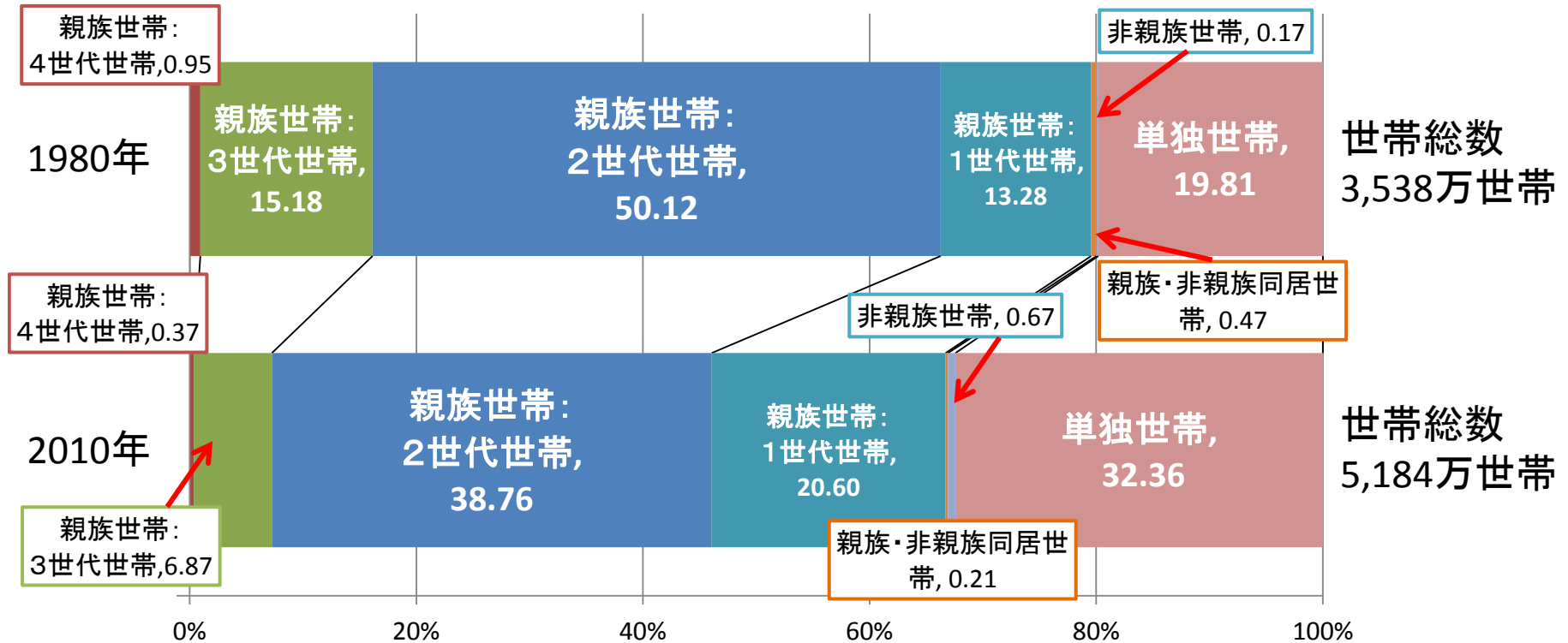


図1 新世帯類型(中分類)別一般世帯数割合—全国(1980年、2010年)

世帯主の高齢化①

表4 新世帯類型(大分類)別世帯主の平均年齢－全国(1980年～2010年)

新世帯類型 (大分類 A～D)	世帯主の平均年齢		年齢差
	昭和55年 (1980年)	平成22年 (2010年)	1980年 ～ 2010年
総数	45.17	54.19	9.02
A 親族世帯	47.06	56.08	9.02
B 親族・非親族同居世帯	51.41	54.42	3.01
C 非親族世帯	44.07	41.56	-2.51
D 単独世帯	37.47	50.38	12.91

→ 高齢の単独世帯が増加

世帯主の高齢化②

表5 世帯主の配偶関係(2区分)、世帯主の年齢
(5歳階級)別、二人以上の一般世帯数倍率
—全国(1980年～2010年)

世帯主の年齢	倍率(2010年/1980年)	
	既婚	未婚
総数	1.18	2.34
19歳以下	0.37	0.69
20～24歳	0.59	0.85
25～29歳	0.56	1.11
30～34歳	0.57	1.13
35～39歳	0.77	2.24
40～44歳	0.78	3.63
45～54歳	0.79	4.54
55～64歳	1.70	9.29
65～74歳	2.45	9.49
75歳以上	5.69	16.39

世帯主が「30～34歳」
以下の既婚の世帯が
減少

核家族世帯の構造別分布①

- 1980年から2010年にかけて核家族化が進行
- 「世帯主夫婦のみの世帯」「世帯主(女性)と子供から成る世帯」の増加

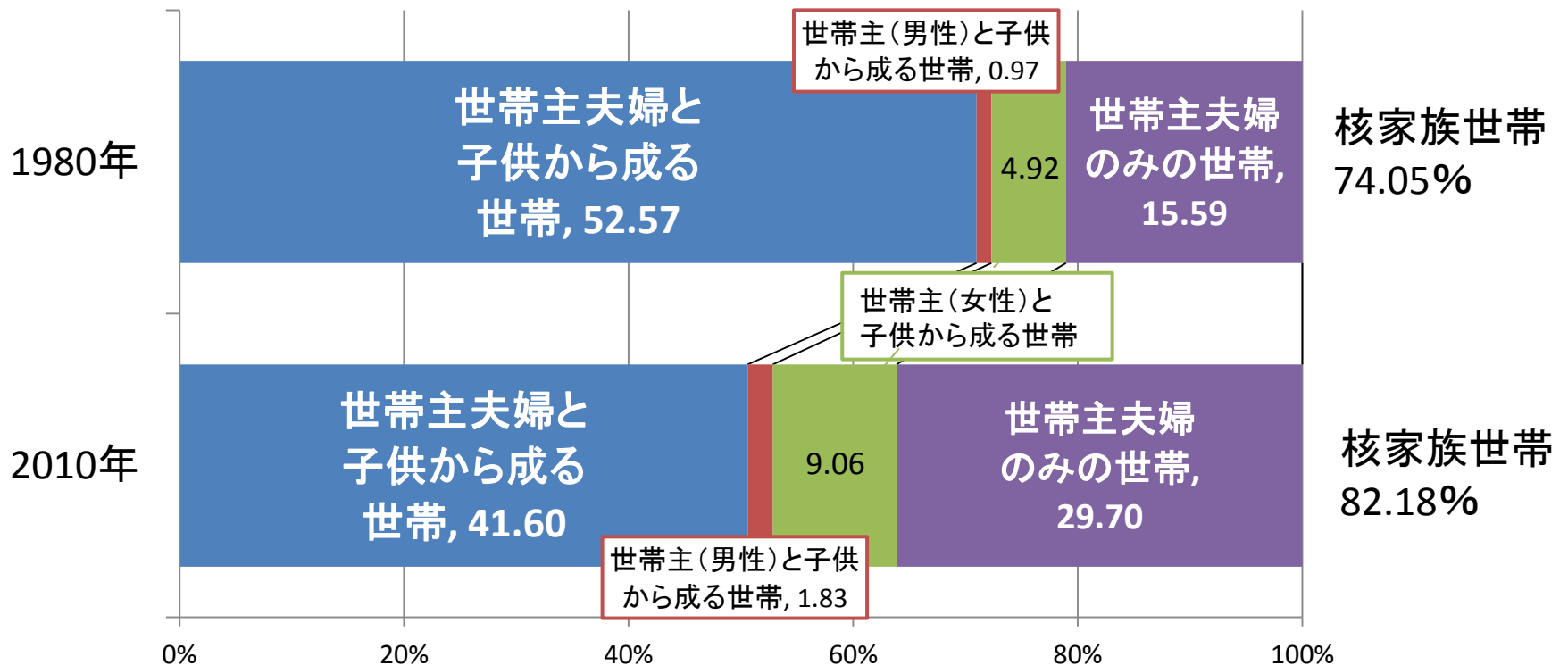
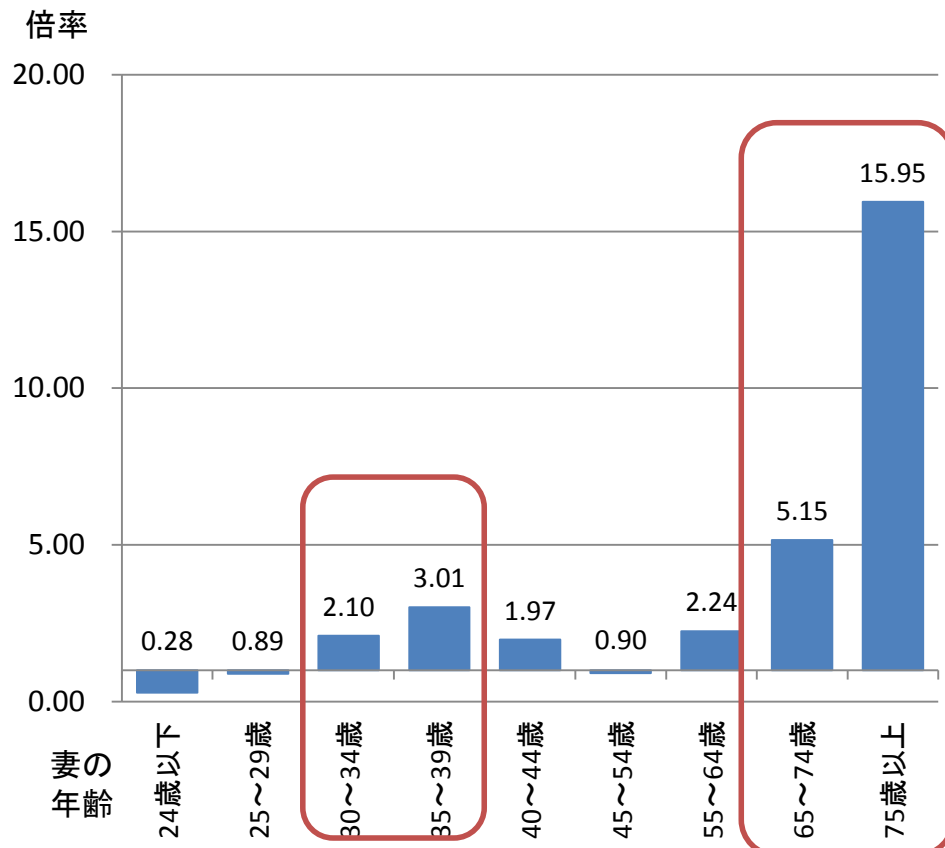


図2 新世帯類型(核家族世帯)別親族世帯に対する一般世帯数割合—全国(1980年～2010年)

核家族世帯の構造別分布②

一世帯主夫婦のみの世帯

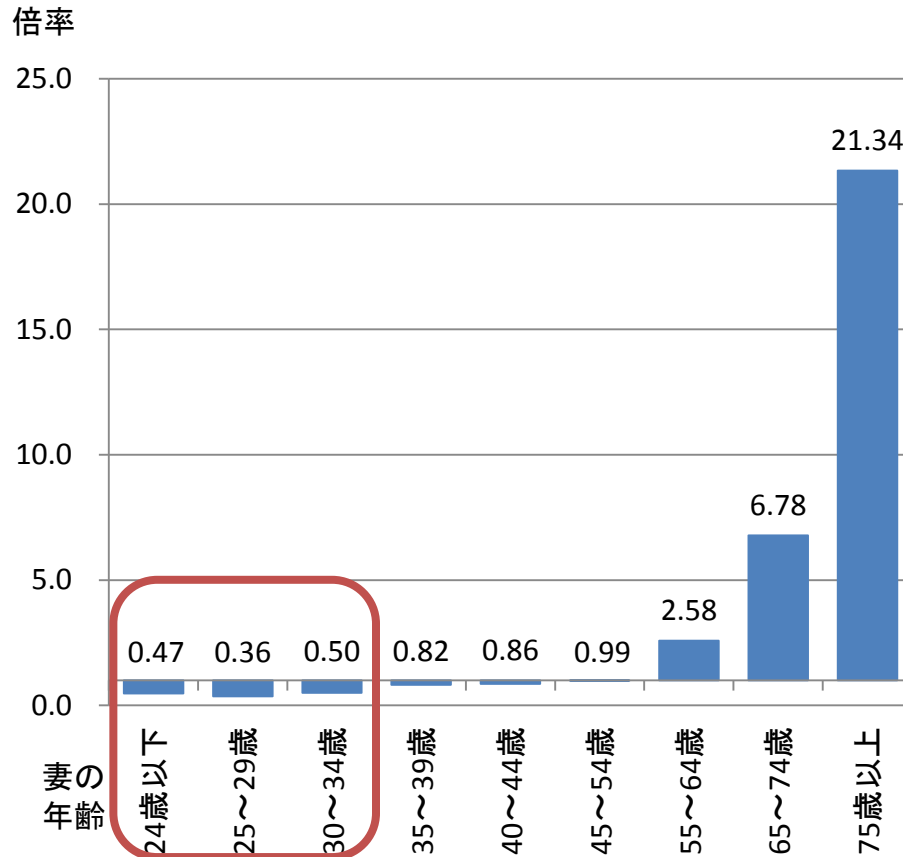


「子供の成長・独立によって残されたと考えられる世帯」と
 「独立した子供の世帯と考えられる世帯」の併存

図3 妻の年齢(5歳階級(45歳以上10歳階級))別
 世帯主夫婦のみの世帯数倍率
 ー全国(1980年~2010年)

核家族世帯の構造別分布③

一世帯主夫婦と子供から成る世帯



初婚年齢の上昇や
ライフスタイルの変化

図4 妻の年齢(5歳階級(45歳以上10歳階級))別
世帯主夫婦と子供から成る世帯数倍率
全国(1980年~2010年)

核家族世帯の構造別分布④

一世帯主夫婦と子供から成る世帯

表6 17歳以下の子供の数(3区分)別
世帯主夫婦と子供から成る世帯数割合(妻の年齢44歳以下)
全国・1都3県(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)(1980年、2010年)

17歳以下の子供の数	昭和55年 (1980年)	平成22年 (2010年)	構成比 の差
全国	100.00	100.00	—
1人	28.48	36.90	8.42
2人	54.12	47.45	-6.67
3人以上	15.40	14.34	-1.06
1都3県の計	100.00	100.00	—
1人	29.83	40.98	11.15
2人	55.19	46.03	-9.16
3人以上	13.44	11.70	-1.74
1都3県と全国との差			—
1人	1.40	4.10	—
2人	1.10	-1.40	—
3人以上	-2.00	-2.60	—

首都圏では、子供を2人以上持つには難しい環境

単独世帯①

表7 男女、配偶関係(4区分)別、
単独世帯の増加率・寄与度
—全国(1980年～2010年)

男女、 配偶関係	増加率・ 寄与度 (%)
総数	136.43
男性	
未婚	26.71
有配偶	5.52
死別	6.99
離別	11.62
女性	
未婚	21.30
有配偶	2.58
死別	24.21
離別	9.40

寄与度:増加率に対する割合のこと。
例:未婚・男性の場合
(2010年男性未婚－1980年男性未婚)
÷1980年男性総数

1980年から2010年の間に
男性の未婚と、
女性の死別・未婚が突出

単独世帯②

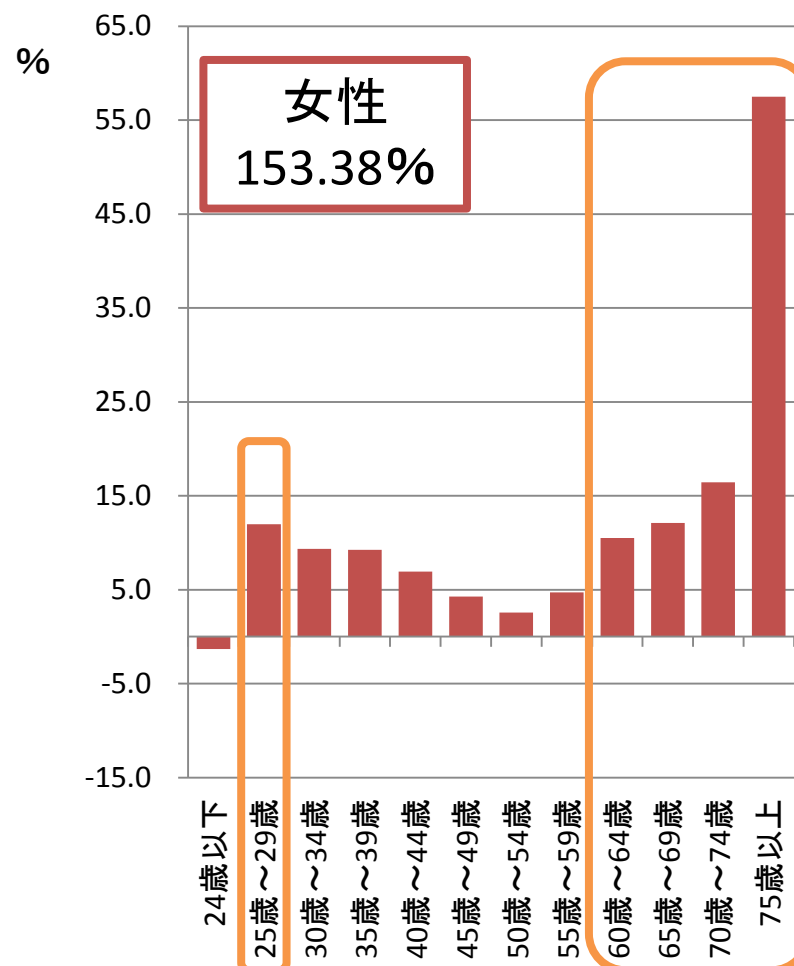
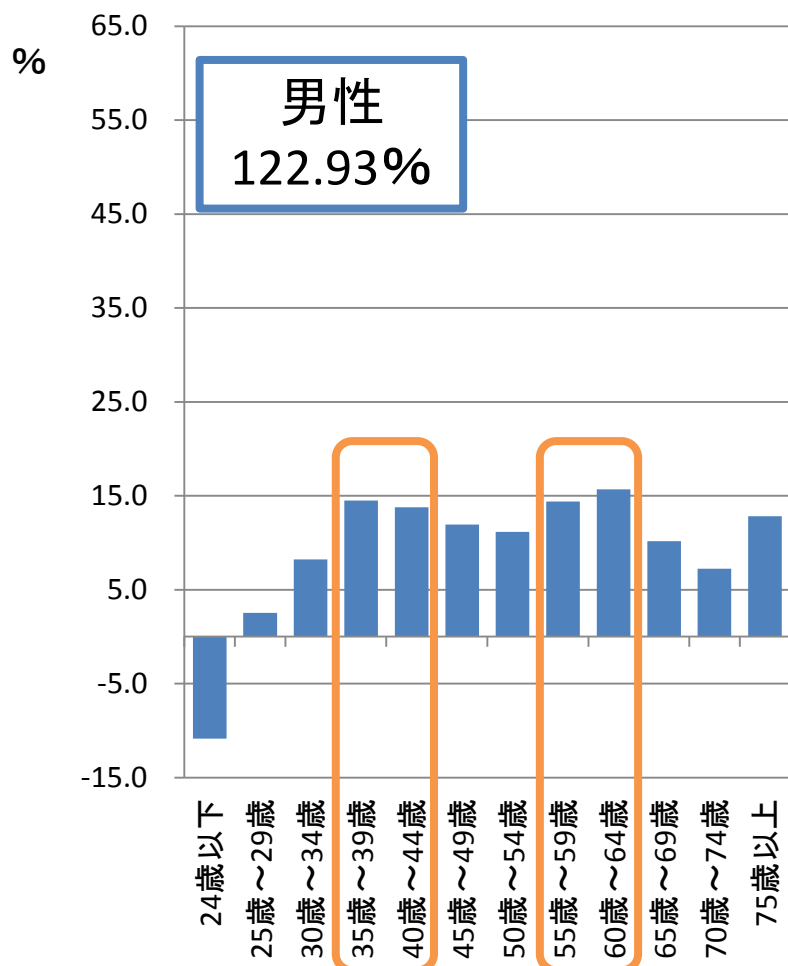


図5 男女、世帯主の年齢(5歳階級)別、単独世帯の増加率・寄与度—全国(1980年～2010年)

单独世帯③

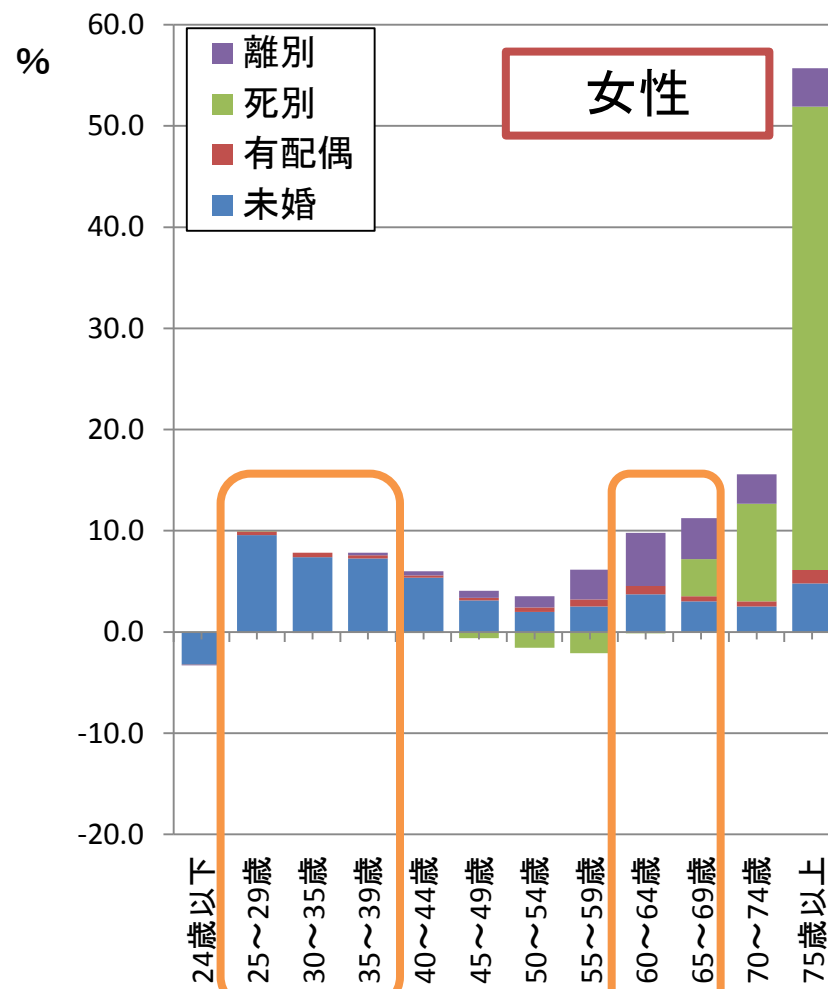
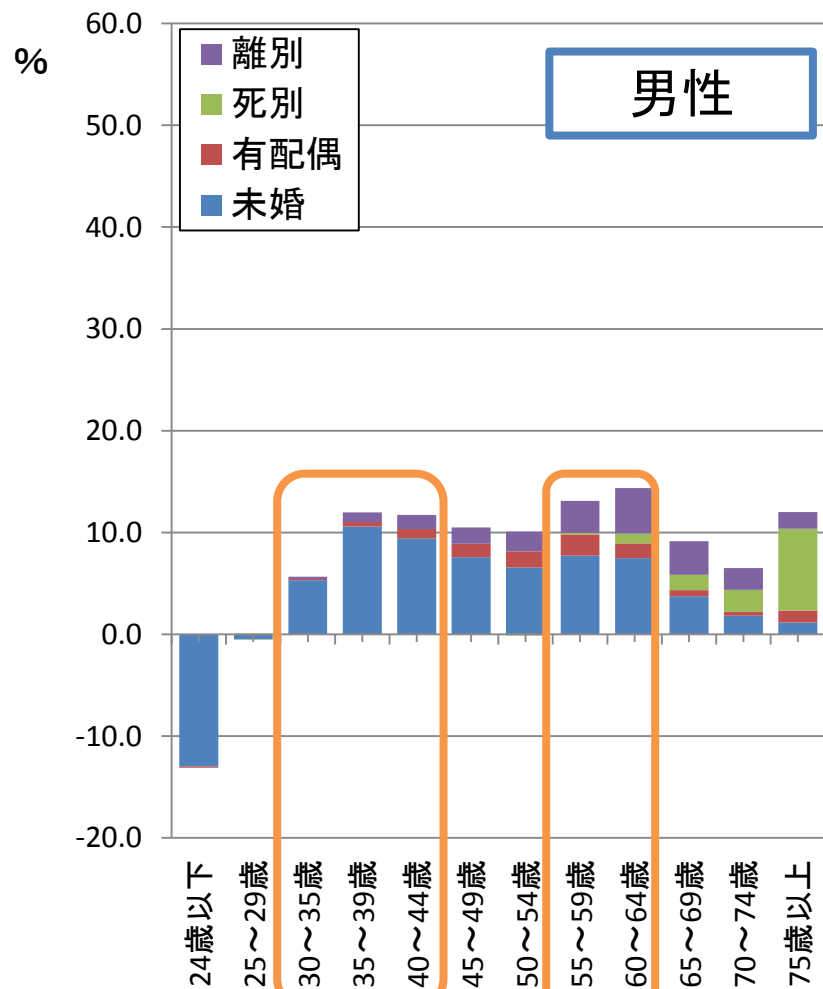


図6 年齢(5歳階級)、配偶関係(4区分)別、単独世帯の増加率・寄与度—全国(1980年～2010年)

非親族世帯

表8 非親族世帯の区分(3区分)別
非親族世帯数倍率(1980年～2010年)

非親族世帯の区分	倍率 1980年 ～ 2010年
総数	5.62
世帯主と住み込みの雇人と その他から成る世帯	0.49
世帯主と住み込みの雇人 から成る世帯	0.31
世帯主とその他から成る世帯	7.61

表9 世帯主とその他から成る
非親族世帯数割合(2010年)

世帯人員、世帯人員が 2人の世帯の同居形態、 異性同居世帯の世帯主の年齢	構成比(%) (2010年)
総数	100.00
世帯人員2人	
男性同居	4.42
女性同居	4.16
異性同居	91.43
24歳以下	9.37
25歳～34歳	33.38
35歳～44歳	16.62
45歳～54歳	9.86
55歳～64歳	11.64
65歳～74歳	7.45
75歳以上	3.11

同棲している世帯が
定着しつつある

世帯構造の変化の一例

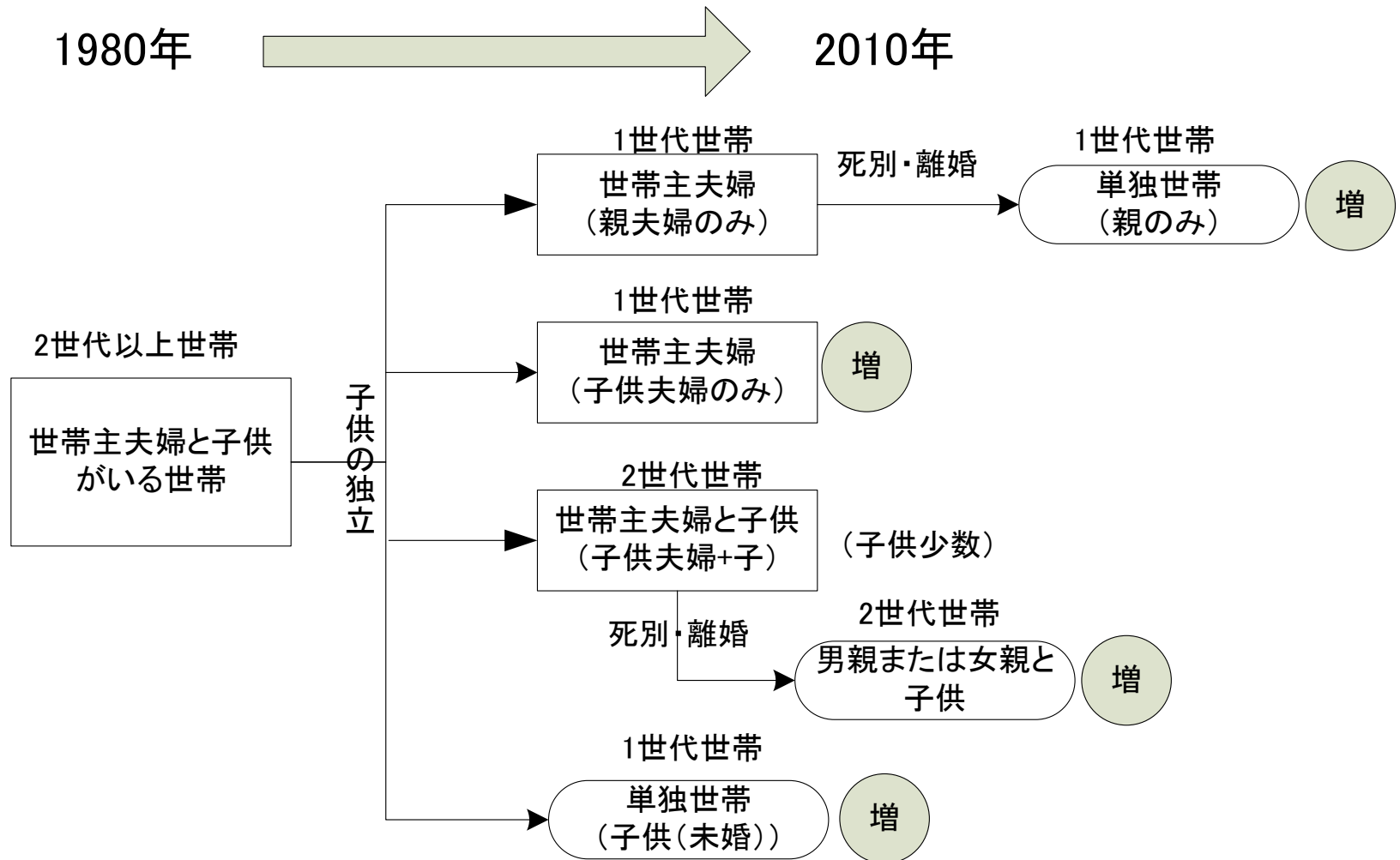


図7 世帯構造の変化

まとめ

1980年と2010年の30年間で 世帯構造に大きな変化

- 核家族世帯(親夫婦のみ・子供夫婦のみ・ひとり親と子どもの世帯)の増加
- 単独世帯(親のみ、未婚の子供)の増加

詳しくは...

伊藤彰彦(2016)

『**新たな個人消費を創造する新世帯類型別世帯数・世帯人員**』
Sinfonica 研究叢書 No.25、(公財) 統計情報研究開発センター
をごらんください。

参考資料

- 伊藤彰彦(2016)『新たな個人消費を創造する新世帯類型別世帯数・世帯人員』、Sinfonica 研究叢書 No.25、(公財) 統計情報研究開発センター
- 安井浩子・中川雅義・周防節雄(2016) 2010年国勢調査マイクロデータから全自動で構築したSASデータベースに基づく新世帯類型の設計と開発、『SASユーザー総会2016論文集』

謝辞

- 本研究は、独立行政法人日本学術振興会の科学研究費(課題番号26380280:研究代表:伊藤彰彦、「新世帯類型の構築と世帯構造の変動に係る長期時系列分析」の研究助成を受けた。記して謝意に替えたい。